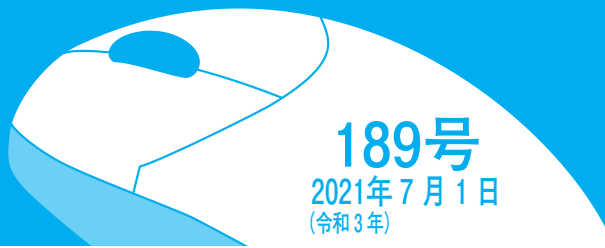


# 徳島ペンクラブ通信



1967年(昭和42年)創立

発行  
徳島ペンクラブ  
徳島市東沖洲2丁目1-13  
徳島県教育印刷(株)内  
TEL 088-664-6776

189号  
2021年7月1日  
(令和3年)

## 昨年到现在

## コロナ禍で総会中止

コロナ禍のため、昨年(2020年)に続き4、5月に予定されていた徳島ペンクラブの令和3年度総会をはじめ役員会などが取りやめとなりました。6月になってやっと県内の感染者数も落ちつき、19日の役員会で事業や決算などの報告がありました(2〜5ページに詳細を掲載)。また役員改選で理事の辻本一英・石川文彦両氏を副会長に、監事の新開英毅・二橋満璃両氏を理事に、また岩田公次・山本泰生・松田一美・東條孝・永松宜洋の5氏が新たに理事に就任しました。新監事には栗谷健・山本枝里子の両氏を選ばれました。

会長あいさつ  
新型コロナウイルス禍の収束が見通せない状況にあります。会員の皆様方にはお元気で過ごしていただければと思います。ペンクラブ総会も2年続きの中止を余儀なくされています。ワクチンの接種も進んでいるようです。普段の生活に戻れる日もそう遠くはないと思っております。会員間の交流は、9月の「とくしま随筆大賞」表彰式にて再開できるものと考えております。改めてご案内しますが、是非ご参加ください。



役員会議もソーシャルディスタンス

### 令和3年度「徳島ペンクラブ」新役員

(敬称略、順不同・太字は新任)

#### ❖顧問

竹内菊世  
上野隆岸 積木村喜美子  
上窪則子 田上倉平  
藤山美紗子

#### ❖会長

丁山俊彦

#### ❖副会長

西池冬扇 上窪青樹 鈴木綾子  
船越淑子 辻本一英 石川文彦

#### ❖理事

安曇統太 福島誠浄 山口久雄  
東根泰章 高木純 関真由子  
新開英毅 二橋満璃 岩田公次  
山本泰生 松田一美 東條孝

#### ❖会計

小川公三

#### ❖監事

栗谷健 山本枝里子

#### ❖事務局

鈴木綾子(局長)  
山崎純世 渡辺恵子



丁山会長



辻本新副会長



石川新副会長

山崎泰子

## 令和2(2020)年度 徳島ペンクラブ事業報告

| 月   | 日           | 事業   | 詳細   |
|-----|-------------|--|--|
| 4月  | 初旬          | 第20回とくしま随筆大賞 募集開始                          | 広報・各種マスコミ・各図書館・学校関係                                    |
|     |             | ペンクラブ通信 ① No185発行                          | ペンクラブ賞の発表<br>随筆大賞20周年記念「作品集」を同封                        |
|     | 8日~<br>26   | ① 「徳島の歴史的建造物の魅力」<br>パネル巡回展                 | 於 美馬市立図書館<br>(新型コロナ感染拡大のため中止)                          |
| 5月  | 19日         | 徳島ペンクラブ総会                                  | (新型コロナ感染拡大のため中止)                                       |
| 6月  | 2日~<br>16日  | ② 「徳島の歴史的建造物の魅力」<br>パネル巡回展                 | 於 板野町文化の館 さくらホールギャラリー                                  |
|     | 30日         | とくしま随筆大賞 応募締切                              | 当日消印有効   |
|     | 下旬          | 県民文化祭 企画委員会                                |  |
| 7月  |             | とくしま随筆大賞 審査                                | 一次審査(7/21) 二次審査  |
|     |             | ペンクラブ通信 ② No186発行                          | 「ペンクラブ選集 part38」の原稿募集. 特集案内                            |
|     | 下旬          | 県民文化祭 企画委員会                                |  |
|     | 7日~<br>16日  | ③ 「徳島の歴史的建造物の魅力」<br>パネル巡回展                 | 於 あわぎんホール(郷土文化会館) 2F 特別展示室                             |
| 8月  | 下旬          | とくしま随筆大賞 発表                                | 入賞者発表(徳島新聞掲載・受賞者に連絡)                                   |
|     |             | ペンクラブ選集 part38 企画開始                        |  |
|     |             | 県民文化祭 企画委員会                                |  |
| 9月  | 6日          | とくしま随筆大賞 表彰式<br>10:30~12:00                | 於 阿波観光ホテル<br>表彰・講評・朗読・コーヒータム                           |
|     |             | ペンクラブ通信 ③ No187発行                          | とくしま随筆大賞 入賞者発表<br>県民文化祭イベント・文学旅行の案内等                   |
| 10月 | 2日          | 第22回県民文化祭 搬入18:00~                         | 展示 設営等   |
|     | 3日~<br>4日   | 第22回県民文化祭<br>分野別フェスティバル                    | 於 県立文学書道館<br>徳島「花」ものがたり パネル展示 講演<br>「阿波ものがたり」冊子発刊 300部 |
| 11月 |             | 秋の文学旅行                                     | (新型コロナ感染拡大のため中止)                                       |
| 12月 | 下旬          | 徳島ペンクラブ選集 part38 発刊                        | 同封書類<br>ペンクラブ賞の投票依頼・投票用紙(ハガキ)<br>研修会およびペンクラブ賞授賞式の案内    |
| 1月  | 16日~<br>24日 | 1. 徳島「花」ものがたりパネル巡回展                        | 於 阿南市那賀川図書館  |
|     | 26日~<br>2/2 | ④ 「徳島の歴史的建造物の魅力」<br>パネル巡回展                 | 於 徳島市阿波銀プラザ  |
|     | 2/3~        | 2. 徳島「花」ものがたりパネル巡回展<br>3. 徳島「花」ものがたりパネル巡回展 | 於 徳島市阿波銀プラザ<br>於 キョーエイ鳴門駅前店(新型コロナ感染拡大のため中止)            |
| 3月  | 1日~<br>14日  | 4. 徳島「花」ものがたりパネル巡回展                        | 於 道の駅 美馬郡貞光ゆうゆう館                                       |
|     | 20日~<br>28日 | 5. 徳島「花」ものがたりパネル巡回展                        | 於 阿波市土成中央公民館   |
| 3月  |             | ペンクラブ賞表彰式 研修会                              | 新型コロナ感染のため中止   |
|     |             | とくしま随筆大賞 企画                                | 募集要項作成 後援の申請   |

## その他

- ① 役員会：毎月1回実施。基本的に第3土曜日10:00~12:00  
 ② 各事業については企画委員会を開いて原案を作成し、役員会で決定。

## 令和2年度 収支決算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

徳島ペンクラブ

|        |            |
|--------|------------|
| A 収入総額 | 2,268,212円 |
| B 支出総額 | 2,268,212円 |
| C 差引額  | 0円(次年度へ繰越) |

## A 収入の部

| 科目     | 決算額       | 内 訳   | 備考       |
|--------|-----------|---|----------|
| 会費収入   | 602,500   | 令和2年度会費5,000円×120人<br>10月以降入会 2,500円×1人   | 602,500円 |
| 負担金収入  | 534,000   | ペンクラブ選集掲載料<br>7,000円×58件<br>9,000円×3件<br>11,000円×3件<br>15,000円×3件<br>23,000円×1件 | 534,000円 |
| 補助金収入  | 700,000   | 県民文化祭助成金(未収)  | 700,000円 |
| 本売上収入  | 170,835   | 随筆大賞作品集・阿波ものがたり・選集等   | 170,835円 |
| 雑収入    | 22,880    | 阿波観コーヒーセット×21等  |          |
| 前年度繰越金 | 138,614   |   |          |
| 借入金    | 99,383    |   |          |
| 計      | 2,268,212 |   |          |

## B 支出の部

| 科目    | 決算額       | 内 訳   | 備考   |
|-------|-----------|---|--|
| 事業費   | 1,501,823 | ペンクラブ選集印刷代・発送費等<br>ペンクラブ通信印刷代・発送費等<br>(185・186・187号)<br>随筆大賞関係<br>随筆大賞作品集<br>その他名簿調査・校正・封筒印刷・賞金 | 872,510円<br>149,248円<br>173,614円<br>180,000円<br>126,451円 |
| 通信費   | 39,850    | 会員連絡用   | 39,850円  |
| 会議費   | 21,754    | 役員会・企画委・編集会議  | 21,754円  |
| 諸会費   | 9,800     | 徳島市文化協会会費等・まゆやま掲載料  | 9,800円   |
| 事務費   | 1,417     | 事務用品(用紙・ファイル)   |  |
| 特別事業費 | 655,774   | 県民文化祭参加事業(徳島花ものがたり)パネル制作代   | 655,774円   |
| 雑費    | 37,794    | 振込手数料等  |  |
| 計     | 2,268,212 |   |  |

令和2年度の収支決算について監査の結果、適正に処理されていたことを認めます

令和3年4月27日

会計監査 新 開 英 毅 (印)

会計監査 二 橋 満 璃 (印)

## 令和3年(2021)度 徳島ペンクラブ事業計画

| 月          | 日   | 事業  | 詳細   |
|------------|-----|---|--|
| 令和3年<br>4月 | 初旬  | 第21回とくしま随筆大賞 募集開始                                   | 公募チラシ作成配布<br>広報・各種マスコミ・各図書館・学校関係他                        |
|            |     | ペンクラブ通信 ① No188発行                                   | ペンクラブ賞の発表<br>ペンクラブ総会の通知 文学散歩の案内                          |
|            | 29日 | 文学散歩  | 鳴門市大麻町大谷周辺<br>(新型コロナ感染拡大のため中止)                           |
| 5月         | 16日 | 徳島ペンクラブ総会<br>13:30~15:30                            | 於 阿波観光ホテル<br>(新型コロナ感染拡大のため中止)                            |
| 6月         | 30日 | とくしま随筆大賞 応募締切                                       | 当日消印有効   |
|            | 下旬  | 県民文化祭 企画委員会   |  |
| 7月         | 21日 | とくしま随筆大賞 審査   | 一次審査7/21 二次審査  |
|            |     | ペンクラブ通信 ② No189発行                                   | 「ペンクラブ選集 part39」の原稿募集<br>特集案内                            |
|            | 下旬  | 県民文化祭 企画委員会   |  |
| 8月         | 下旬  | とくしま随筆大賞 発表   | 入賞者発表(徳島新聞掲載・受賞者に連絡)                                     |
|            |     | 「ペンクラブ選集 part39」 企画開始                               |  |
|            |     | 県民文化祭 企画委員会   |  |
| 9月         | 12日 | とくしま随筆大賞 表彰式<br>10:00~                              | 於 ホテル グランドパレス<br>表彰・講評・朗読<br>講演・ペンクラブ賞表彰 ランチ会食           |
|            |     | ペンクラブ通信 ③ No190発行                                   | とくしま随筆大賞 入賞者発表<br>県民文化祭イベント・文学旅行の案内等                     |
| 10月        | 16日 | 第23回県民文化祭 設営等10:00<br>分野別フェスティバル 13:30~<br>「シンポジウム」 | 於 徳島市シビックセンター 4F さくらホール<br><br>「徳島の未来の文芸を考える」(仮称)        |
| 11月        |     | 秋の文学旅行  | 未定   |
| 12月        | 下旬  | 「徳島ペンクラブ選集 part39」 発刊<br>(発行日は令和4年1月)               | 同封する書類<br>ペンクラブ賞の投票依頼・投票用紙(ハガキ)<br>3月開催の研修会・ペンクラブ賞授賞式の案内 |
| 令和4年<br>3月 |     | 研修会   | 講演(外部講師)<br>ペンクラブ賞表彰式                                    |
|            |     | とくしま随筆大賞 企画   | 募集要項チラシ作成 後援・助成金の申請                                      |

## その他

- ① 役員会：毎月1回実施します。  
基本的に第3土曜日10:00~12:00(会場の都合で変更の場合もあります)
- ② 各事業については企画委員会を開いて原案を作成し、役員会で決定します。
- ③ 新型コロナ感染状況により、各事業を取りやめまたは延期になる場合もあります。

## 令和3年度 収支予算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

徳島ペンクラブ

|        |            |
|--------|------------|
| A 収入総額 | 1,640,000円 |
| B 支出総額 | 1,640,000円 |
| C 差引額  | 0円         |

## A 収入の部

| 科 目       | 本年度予算額    | 内 訳                      |                      |
|-----------|-----------|--------------------------|----------------------|
| 会 費 収 入   | 600,000   | 令和3年度会費5,000円×120人       | 600,000円             |
| 負 担 金 収 入 | 560,000   | 選集掲載料7,000円×80件          | 560,000円             |
| 助 成 金 収 入 | 350,000   | 県民文化祭助成金<br>徳島新聞社 随筆大賞賞金 | 250,000円<br>100,000円 |
| 広 告 収 入   | 100,000   | 選集掲載広告50,000円 寄付金50,000円 | 100,000円             |
| 雑 収 入     | 30,000    | ペンクラブ選集等売上代金             | 30,000円              |
| 計         | 1,640,000 |                          |                      |

## B 支出の部

| 科 目   | 本年度予算額    | 内 訳   |  |
|-------|-----------|---|--|
| 事 業 費 | 1,400,000 | 選集 Part39印刷代・発送費<br>ペンクラブ通信印刷代・発送費<br>随筆大賞関係<br>講演会・研修会・ペンクラブ賞<br>県民文化祭参加事業 | 700,000円<br>100,000円<br>200,000円<br>100,000円<br>300,000円 |
| 通 信 費 | 40,000    | 発送費・会員連絡用   | 40,000円  |
| 会 議 費 | 20,000    | 理事会・役員会等会場費   | 20,000円  |
| 諸 会 費 | 10,000    | 徳島市文化協会会費等  |  |
| 事 務 費 | 30,000    | 事務用品代・インク代他   |  |
| 雑 費   | 40,000    | 振込手数料等  |  |
| 返 戻 金 | 100,000   |   |  |
| 計     | 1,640,000 |   |  |

\* 各科目間の流用を認める



例年通り、散文(随筆・評論・短編小説など)と、韻文(俳句・短歌・川柳・連句・現代詩など)の作品の提出をお願いします。

今回は特集として、「とくしま水辺の物語」をテーマにした作品を募集します。また前号では会員アンケートとして「私の好きな花」と題した作品を募集しましたが、文字数が少なかつたとの意見が寄せられ、Part 39では「最後に食べたいもの」と題し文字数を大幅に増やして2000字以内の作品を募集することにしました。

散文(特集「とくしま水辺の物語」を含む)と、韻文の2部門から、会員による投票でペンクラブ賞を選びます。

## 1、特集テーマ「とくしま水辺の物語」

来年1月発行予定の「ペンクラブ選集」Part 39の特集テーマは「とくしま水辺の物語」です。

徳島市は吉野川の下流にあって、新町川や助任川、福島川が分流し、まさに「水の都」そのものです。寺島川などのように戦後埋め立てられた川もあります。

県内には、このほか日本一の清流といわれる穴吹川、それに那賀川、海部川、勝浦川といった大きな河川があり、海辺にも恵まれています。

自動車が普及していなかった戦前や戦後の一時期は、水運が盛んで川舟が木材や県内各地の産物の輸送に大活躍していました。一方で、堤防などが十分でなかったため、時には水害という災厄をもたらしました。しかし、それによって自然の肥料が運ばれる結果とな

り、それが藍産業の発達に役立ちました。

水は命の源ともいわれます。コロナ禍の昨今、水辺の織りなす風景に心が癒されるのではないのでしょうか。

作品には見出しと水辺の場所を明記してください。会員の皆さま、ぜひ1本提出下さいますよう、よろしくお願ひします。

## 2、「最後に食べたいもの」2000字以内で

昨年の会員アンケートは書きやすいようにと80字以内で「私の好きな花」を募集しました。ところが逆に短かすぎてかえって書きにくいとの声も寄せられ、今回は「最後に食べたいもの」と題した2000字以内の文章を募ることにしました。皆さまは最後に食べたいものとして、何を思い浮かべますか。

## 3、掲載負担金

① 一般作品 見開き2ページ2000字程度が、7000円(追加は2ページごとに4000円)。

写真(モノクロ)やイラストを入れる場合は、その分、文章を短くしてください。

② 特集作品「とくしま水辺の物語」 1ページに、カラー写真1枚と文章4000字で3000円(追加は1ページ分増えるごとに2000円)。

③ 「最後に食べたいもの」については掲載料不要です。ふるって



阿南市羽ノ浦町の岩脇さくらづつみ公園

ご応募ください。

③後日、会計から送付される郵便振替などで納入をお願いします。

#### 4、原稿の送付について

各作品ともできるだけデータでお送りください。パソコンの操作が十分でない方は郵便でも結構です。郵送の場合は原稿の複写を取っておいってください。

#### 5、締め切りおよび送り先

●締め切り 各作品とも9月末日

●送付先 〒771-1231

板野郡藍住町富吉字須崎54 石川文彦宛

メールアドレス Ishikawa\_0731@yahoo.co.jp

●お問い合わせ 編集長 石川文彦

(携帯) 090-7624-0749

### 随筆大賞表彰式

とくしま随筆大賞・徳島新聞社賞・優秀賞・奨励賞の表彰式を行うほか、コロナ禍で中止を余儀なくされた本年度総会で予定されていた西池冬扇氏の講演、徳島ペンクラブ賞の表彰式も同じ会場で行う予定です。

日時 9月12日(日) 10時より

場所 ホテル グランドパレス (ポツポ街西口)

講演 西池冬扇(俳誌ひまわり主宰 俳人 徳島ペンクラブ副会長)

テーマ 「近・現代は何を葬ってきたか

〜鬼滅の刃の世界を考える〜」

会費 3000円(昼食代)

申込 後日送付のハガキで連絡をお願いします。

連絡先 安曇統太 090-8692-9613

## こども新聞に俳句欄

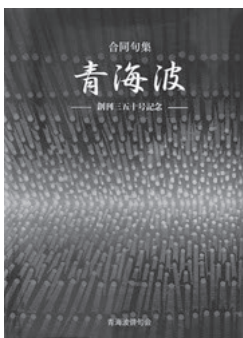
### 徳島ペンクラブが支援

徳島ペンクラブでは近く、こども俳句教育事務局を設置し、徳島新聞社が毎週火曜日に各小学校を通じて児童・生徒に無料配布している「阿波っ子タイムズ」のこども俳句欄開設を支援することになりました。

9月からの開設を目指し、詳細については西池冬扇副会長が交渉中ですが、事務局には担当として四国大学の永松宜洋・学生支援課長に役員として加わってもらい、数人の教育関係者にも加入してもらうことにしています。こども俳句欄の名称は「阿波っ子俳壇」。徳島ペンクラブ加盟の各俳句結社の徳島県支部長らのほか、国語教育のエキスパートに選者をお願いすることにしていきます。このほか8月8日に徳島市のシビックセンターで行われる徳島市子ども文化フェスティバルに俳句ブースを設けることを考えています。

## ほんの散歩道

出版された方は、ご連絡下さい



船越淑子さんが主宰する青海波俳句会の句誌「青海波」が創刊360号を迎えたのを記念して発刊した合同句集。2021年3月出版。A5判158頁。



長町淳子さんは俳句を始めておよそ20年。悲喜こもごもの日々をうたった初の句集が2021年出版の「神の旅」。四六判、209頁。

# インタビュー



黒田るみ子

プッシュユ  
アウェイ、  
ダウンスイ  
ング、バッ  
クスイン  
グ、

フォワードスイング、そ  
してリリース。ボウリン  
グの基本はこの4歩助  
走。

亡き夫が元気だった頃、二人で石井のボウリング場へよく行ったものだ。早朝なら半額なので二倍楽しめる。土曜日など早朝に5ゲームずつ、再び夜に5ゲームずつ投げて楽しんだものだ。あの頃、9ポンドのコンベンショナルグリップのマイボールを使い、自己流で投げていた。それでもアヴェレージは130あった。慣れてくると、9ポンドでは物足りず、中指と人差し指の第一関節まで入れるフィンガーチップグリップの12ポンドのボールに買い替えた。低迷していたアヴェレージを上げようと、ボウリング教室へも通い始めた。私は中学高校と

## ボウリング

バスケットボールをしていたので、ボウリングにも自信はあった。ところがプロに言わせると、力で投げているとのこと。私の投げ方は素人の自己流だったのだ。一からフォームを直され、先の4歩助走を身に付けた。すると途端にスコアは上り調子。200を軽々と超え始めた。「いつかシニアの大会にベアで出場して優勝を狙おう」と、夫の目には星飛馬のように炎がめらめら燃えていた。

ところが、そうは間屋が卸さない。夫に肺癌が見つかった。しかもステージ4。余命は半年。転移もあり手術は出来ない。抗癌剤と放射線で延命するのみ。しかし、夫の明るい性格のお陰か、余命は一年半に延びた。寛かい期には、二人でボウリング場へ行き爽快にストライクを決めていた。夫は自分の命がそう長くはないことを悟っていた。でも、このまま治って仕事復帰し、ボウリングを楽しみたいと望んでいたに違いない。享年五十二歳だった。昨年、十七回忌が終わった。もし生きていたら、シニア大会で優勝することが出来たかもしれない。

## おめでとうござります。

### 受賞

- 瑞宝双光章 上 窪 青 樹さん(副会長)
- 徳島県表彰 丁 山 俊 彦さん(会長)

### 新入会員

(敬称略、順不同)

- 土橋旗一 〒773-0008
- 小松島市田野町字本村1-1-1
- 小畑定弘 〒779-1119
- 阿南市那賀川町日向7の18
- 岩田公次 〒773-0010
- 小松島市日開野町行地1の17
- 永松宜洋 〒770-0053
- 徳島市南島田町4の105

### パネルプレゼント

県民文化祭分野別フェスティバルで展示した「徳島の歴史的建造物」とくしま『花』ものがたり」のパネルを希望の方にプレゼントします(写真・原稿の提供者優先)。

受け渡し日 7月17日(土) 午前10時から正午まで  
場 所 徳島文学書道館2階(徳島ペンクラブ会議室)

### 春の文学散歩〜鳴門市大谷周辺を歩く〜

雨天のために中止になりましたが、同コースでの実施を検討しております。

### 後記

今年も昨年同様コロナ禍のため4、5月の行事が中止になりました。当然、役員会も開かれず、7月号の通信をどんな記事で埋めたいか、頭を抱えました。どうにか発行にこぎつけ、ほっとしています。